

推進します。

さらに、登別国際観光コンベンション協会と連携し、新しい生活様式などをふまえ、ICTを活用した観光案内や観光情報発信の強化を図ります。

また、7月12日、白老町に民族共生象徴空間ウポポイがオープンし、多くの観光客が訪れることが期待されています。

本市はアイヌ語研究やアイヌ文化に大きな功績を遺した知里幸恵、知里真志保の生誕の地として、本市のアイヌ文化の魅力を積極的に発信するとともに、ウポポイとの連携、夜間プログラムなどの新たな体験を充実することにより、魅力や満足度の向上に努め、広域観光や滞在型観光に広がりを見せる全市観光を推進してまいります。

2 市民の心がきらりと輝くまち

2つ目は『市民の心がきらりと輝くまち』についてであります。

未来を担う子どもたちが健やかに成長するためには、安心して子育てができる環境が必要です。

そのため、妊娠、出産、子育てに関する不安などを解消し、相談しやすい環境を整備するため、保健師などによるオンライン相談を実施するとともに、妊娠しても流産や死産などを繰り返し、赤ちゃんを授かりにくい夫婦に対して、不育症の治療費に係る費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ってまいります。

子ども医療費助成については、入院時における対象者を高校生まで拡大して、医療費の自己負担の軽減を図ってまいります。

さらに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言の中、大きな不安を抱えて妊娠期を過ごした女性に対して応援金を支給します。

また、新型コロナウイルス感染症の予防対策を継続するとともに、健康診査やがん検診・予防接種等の推進や地域医療の確保を図ります。

さらに在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進など、地域包括ケアシステムを推進するとともに、高齢者に対する保健事業と介護予防を一体的に実施し、フレイル対策に取り組むことにより、住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう進めてまいります。

市民活動の推進については、市民の皆さんが文化、スポーツに親しみ、いきいきと充実した暮らしができるように活動を支援し、将来を担う人材の育成に努めてまいります。

来年に延期となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について、本市はデンマーク王国のホストタウンであり共生社会ホストタウンにも登録されていることから、デンマーク王国とさらなる交流を図るとともに、外国人や障がいのある方などが地域でいきいきと暮らせる共生社会の実現に向けて取り

組んでまいります。

3 かけがえのない暮らしを守り抜くまち

3つ目は『かけがえのない暮らしを守り抜くまち』についてであります。

本市の防災対策として、平時から市民一人ひとりが地域防災力の強化を図る必要があります。そのため、避難所運営における新型コロナウイルス感染症対策の強化を図るとともに、市内企業などが災害時においても事業を継続できるように登別商工会議所と連携し、企業版BCPの策定を進めるほか、連合町内会が実施する全市一斉避難訓練を支援することにより、災害に強いまちづくりをさらに推進します。

加えて、大規模自然災害による甚大な被害を回避するため、本年度中に『強靱化計画』の策定に取り組んでいるところであります。

さらに、消防体制の充実・強化を図るため、消防署東支署は本年10月の供用開始に向け準備を進めるほか、令和7年度を目標に富岸町の高台に消防本部・本署と警別支署を統合した消防本部新庁舎の建設を確実に進めてまいります。

老朽化が進むクリンクルセンターについては、現施設を再延命化するのか新たに建設するかを検討し、令和4年度中を目途に判断します。

また、令和3年4月から始まるごみ処理手数料とごみ処分手数料の改定を機に、

改めて市民一人ひとりが、ごみの減量化に取り組んでいただき、小規模化による建設費用の抑制や環境に優しいまちづくりを推進してまいります。

4 子どもたちや若者の笑顔がきらりと輝くまち

4つ目は『子どもたちや若者の笑顔がきらりと輝くまち』についてであります。

GIGAスクール構想を推進するため、本年度中に学校内の高速通信環境を整備するほか、市内の小中学生全員に1人1台のパソコンを配備するなど、教育環境の充実・強化を図ってまいります。

また、電子資料などの活用や図書館司書と学校司書の連携強化により、学校図書館の機能の充実に取り組み、これまで以上に質の高い読書環境の整備に努めてまいります。

さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などをきっかけに、グローバル化が進むことから、外国語指導助手を増員し、小学校の早い段階から自然に日常会話ができるよう外国語教育の充実・強化を図ります。

また、子どもたちを取り巻く環境の変化や多様化する問題などに対応するため、児童生徒が悩みを抱えた際の相談しやすい体制づくりや地域住民の参画によるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動のさらなる充実を図ります。

幼児教育・保育については、引き続き保育サービスの向上や待機児童の解消に